

3 費目別指数の動き

3-1 食料

食料は116.5となり、前年に比べ3.3%の上昇となった。

上昇した項目で代表的なものは、野菜・海藻（12.4%）、穀類（6.1%）であった。

生鮮食品では、生鮮野菜（17.4%）及び生鮮果物（3.8%）がいずれも上昇したことにより、生鮮食品全体では6.5%の上昇となった。

図7 食料指数の月別の動き

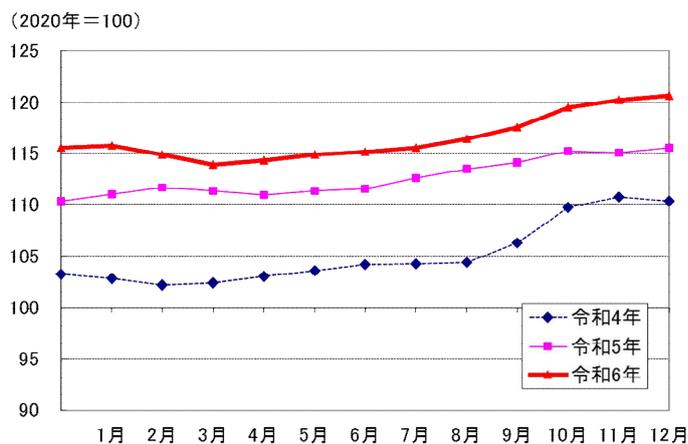


表4 食料の中分類別前年比の動き

中分類	前年比 (%)		
	4年	5年	6年
食料	4.1	7.1	3.3
穀類	7.9	5.9	6.1
魚介類	6.4	14.1	-1.6
肉類	5.5	7.5	2.5
乳卵類	3.2	15.7	-1.6
野菜・海藻	1.9	5.5	12.4
果物	4.0	5.4	4.1
油脂・調味料	3.6	10.5	-0.2
菓子類	5.7	10.1	3.9
調理食品	2.8	6.5	2.3
飲料	4.7	5.0	4.5
酒類	2.9	6.1	0.4
外食	2.0	1.7	2.4
生鮮食品	3.9	9.4	6.5
生鮮魚介	6.1	17.8	-4.3
生鮮野菜	1.8	5.5	17.4
生鮮果物	4.7	5.4	3.8

図8 生鮮食品指数の月別の動き

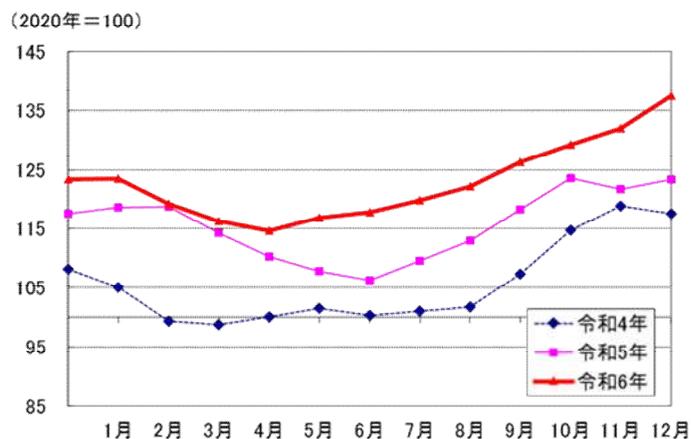


図9 生鮮魚介指数の月別の動き

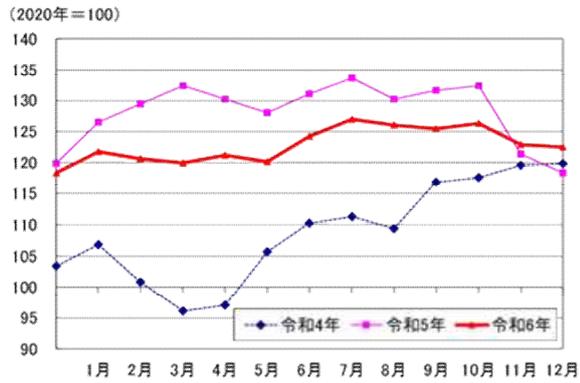


図10 生鮮野菜指数の月別の動き

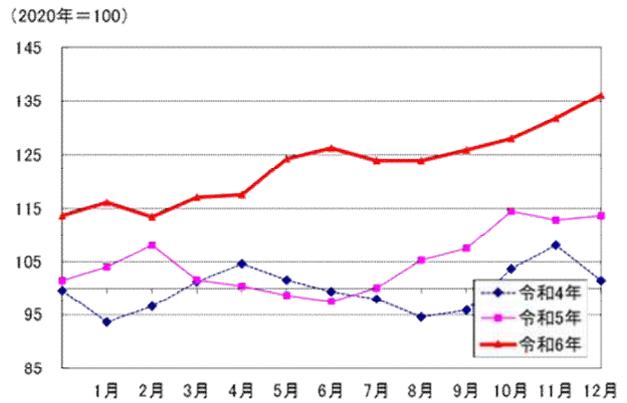
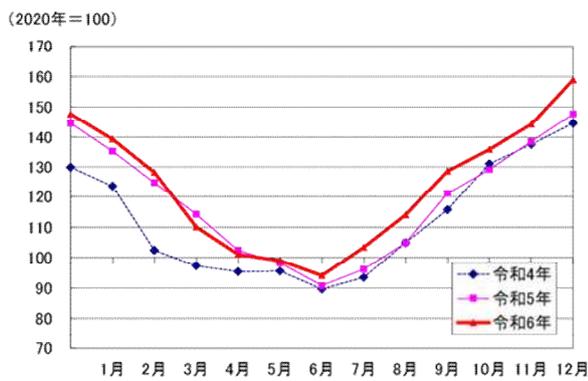


図11 生鮮果物指数の月別の動き



3-2 住居

住居は100.5となり、前年に比べ0.1%の下落となった。

下落した項目は、家賃（0.6%）であった。

図12 住居指数の月別の動き

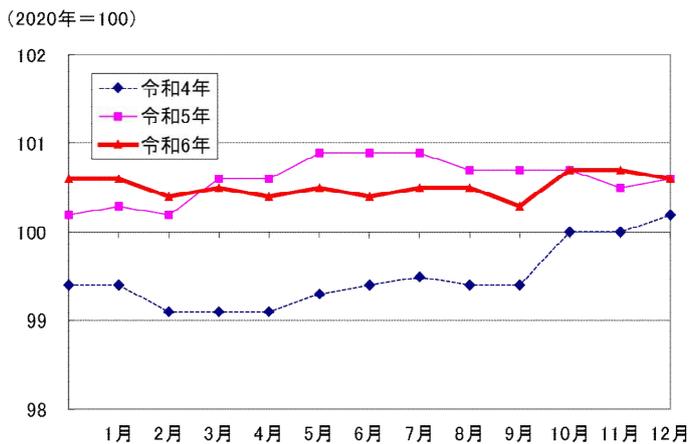


表5 住居の中分類別前年比の動き

中分類	4年	5年	6年
住居	-0.3	1.2	-0.1
家賃	-0.8	0.1	-0.6
設備修繕・維持	2.1	6.2	2.1
持家の帰属家賃を除く住居	1.0	4.1	1.1
持家の帰属家賃を除く家賃	-1.0	0.3	-0.7

3-3 光熱・水道

光熱・水道は104.4となり、前年に比べ5.1%の上昇となった。

上昇した項目は、電気代(10.9%)及び他の光熱(3.1%)であった。

一方、下落した項目は、ガス代(3.1%)であった。

図13 光熱・水道指数の月別の動き

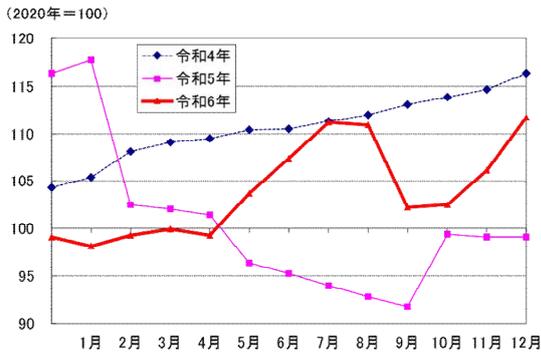


表6 光熱・水道の中分類別前年比の動き

中分類	4年	5年	6年
光熱・水道	11.4	-10.7	5.1
電気代	13.4	-18.5	10.9
ガス代	19.5	-1.3	-3.1
他の光熱	17.6	0.1	3.1
上下水道料	0.0	0.0	0.0

3-4 家具・家事用品

家具・家事用品は117.8となり、前年に比べ4.2%の上昇となった。

全ての項目で上昇し、代表的な項目は、室内装備品(8.0%)、家事用消耗品(5.9%)、家事雑貨(5.2%)であった。

図14 家具・家事用品指数の月別の動き

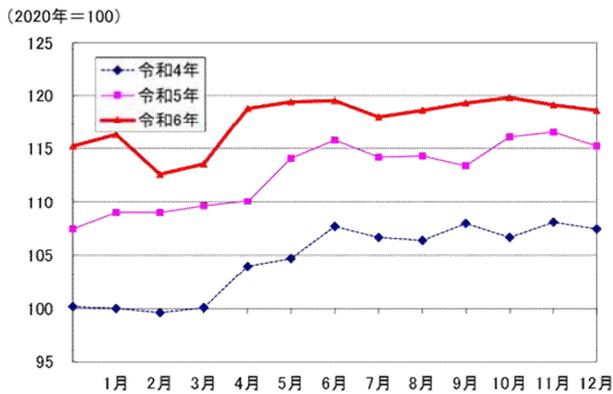


表7 家事・家具用品の中分類別前年比の動き

中分類	4年	5年	6年
家具・家事用品	2.4	7.8	4.2
家庭用耐久財	3.1	9.0	3.2
室内装備品	-0.3	13.7	8.0
寝具類	4.7	-0.1	2.3
家事雑貨	7.2	11.8	5.2
家事用消耗品	-1.3	7.2	5.9
家事サービス	1.6	0.8	0.5

3-5 被服及び履物

被服及び履物は107.8となり、前年に比べ1.4%の上昇となった。

上昇した項目は、衣料（5.5%）、被服関連サービス（3.5%）であった。

一方、下落した項目は、履物類（3.1%）、シャツ・セーター・下着類（1.8%）、他の被服（0.4%）であった。

図15 被服及び履物指数の月別の動き

(2020年=100)

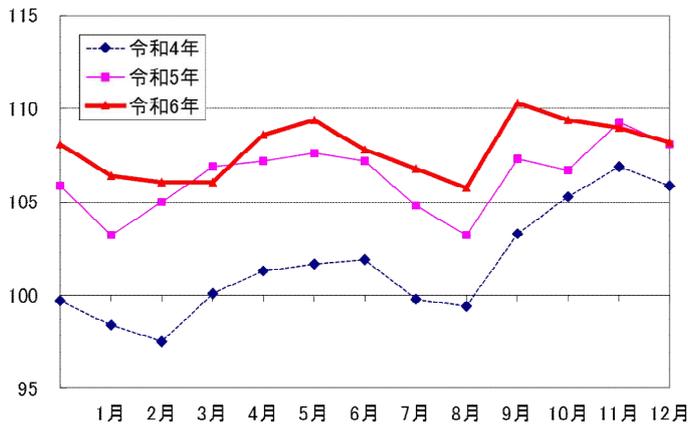


表8 被服及び履物の中分類別前年比の動き

中分類	前年比の動き (%)		
	4年	5年	6年
被服及び履物	1.0	4.5	1.4
衣料	-0.3	1.7	5.5
和服	0.0	0.0	0.0
洋服	-0.3	1.7	5.5
シャツ・セーター・下着類	1.5	8.9	-1.8
シャツ・セーター類	1.9	8.7	-5.0
下着類	0.6	9.1	5.5
履物類	2.0	5.1	-3.1
他の被服	2.2	2.1	-0.4
被服関連サービス	3.8	2.4	3.5

3-6 保健医療

保健医療は99.6となり、前年に比べ0.8%の上昇となった。

上昇した項目は、医薬品・健康保持用摂取品（3.2%）、保健医療用品・器具（0.5%）であった。

一方、下落した項目は、保健医療サービス（0.1%）であった。

図16 保健医療指数の月別の動き

(2020年=100)

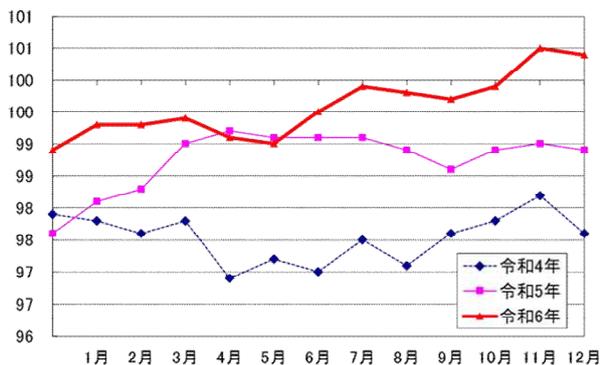


表9 保健医療の中分類別前年比の動き

中分類	前年比の動き (%)		
	4年	5年	6年
保健医療	-0.8	1.4	0.8
医薬品・健康保持用摂取品	0.4	3.8	3.2
保健医療用品・器具	-0.7	3.2	0.5
保健医療サービス	-1.3	-0.1	-0.1

3-7 交通・通信

交通・通信は94.5となり、前年に比べ1.7%の上昇となった。

上昇した項目は、交通（3.1%）、自動車等関係費（2.6%）であった。

一方、下落した項目は、通信（0.8%）であった。

図17 交通・通信指数の月別の動き

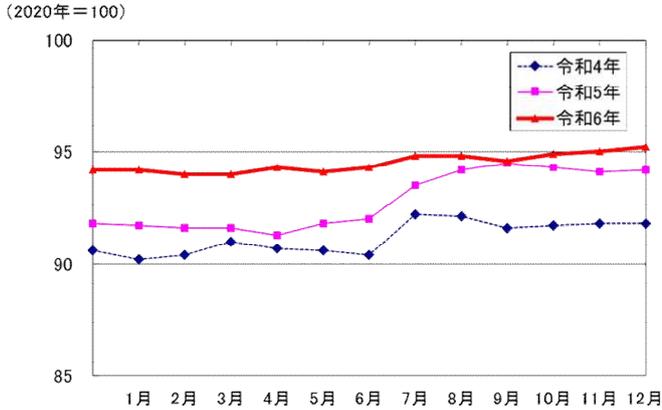


表10 交通・通信の中分類別前年比の動き

中分類	前年比 (%)		
	4年	5年	6年
交通・通信	-2.5	1.9	1.7
交通	-0.4	2.3	3.1
自動車等関係費	2.1	0.0	2.6
通信	-13.1	6.3	-0.8

3-8 教育

教育は102.0となり、前年に比べ0.3%の下落となった。

上昇した項目は、教科書・学習参考教材（3.1%）、授業料等（0.5%）であった。

一方、下落した項目は、補習教育（2.1%）であった。

図18 教育指数の月別の動き

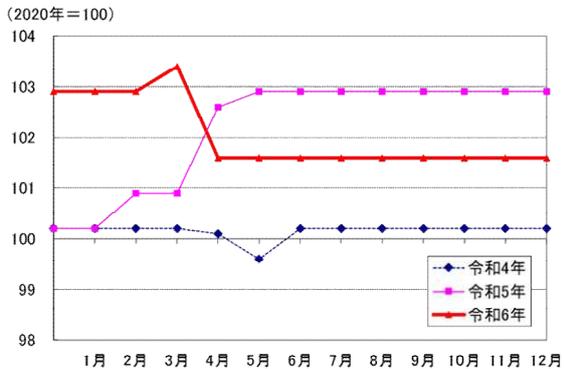


表11 教育の中分類別前年比の動き

中分類	前年比 (%)		
	4年	5年	6年
教育	-0.1	2.2	-0.3
授業料等	-0.5	0.5	0.5
教科書・学習参考教材	3.1	1.2	3.1
補習教育	0.7	5.7	-2.1

3-9 教養娯楽

教養娯楽は111.0となり、4.6%の上昇となった。

上昇した項目は、教養娯楽サービス（5.3%）、教養娯楽用品（4.1%）、書籍・他の印刷物（3.8%）、教養娯楽用耐久財（2.0%）であった。

図19 教養娯楽指数の月別の動き

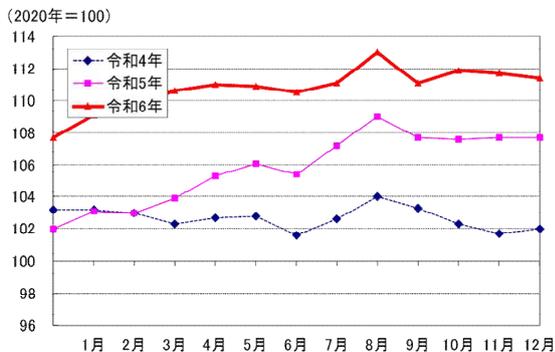


表12 教養娯楽の中分類別前年比の動き

中分類	4年	5年	6年
教養娯楽	0.5	3.5	4.6
教養娯楽用耐久財	4.3	2.1	2.0
教養娯楽用品	-0.6	5.1	4.1
書籍・他の印刷物	1.9	4.9	3.8
教養娯楽サービス	0.2	2.7	5.3

3-10 諸雑費

諸雑費は103.8となり、前年に比べ1.3%の上昇となった。

上昇した項目は、身の回り用品（6.5%）、理美容サービス（1.0%）、他の諸雑費（0.8%）、理美容用品（0.6%）、たばこ（0.2%）であった。

図20 諸雑費指数の月別の動き

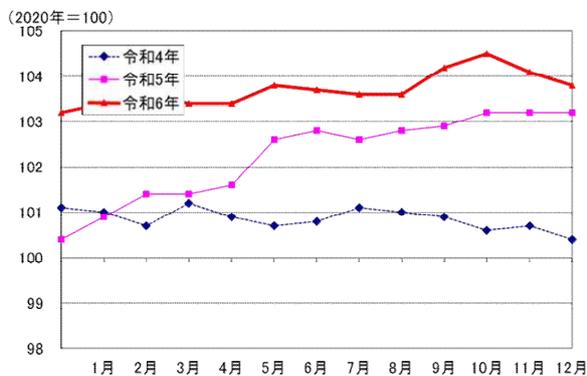


表13 諸雑費の中分類別前年比の動き

中分類	4年	5年	6年
諸雑費	-0.1	1.5	1.3
理美容サービス	0.3	0.6	1.0
理美容用品	-0.5	-0.4	0.6
身の回り用品	-0.5	11.6	6.5
たばこ	4.8	0.5	0.2
他の諸雑費	-0.8	0.9	0.8